

～～8750回～～

葦毛湿原～神石山

～R1. 9. 1～

青春切符又は休日フリー切符を用意して清水、東静岡、静岡、安倍川、磐田の最寄りの駅よりそれぞれ乗車、浜松で豊橋行きに乗り換え豊橋下車、東口より赤岩口線の豊鉄バスに乗り岩崎、葦毛湿原バス停へ。道路を横断し葦毛湿原入口の看板に従い少し行くと、トイレ、登ってみたいくなるような枝ぶりの大きな楠の木陰、案内板があり、ここで準備体操をして、体をほぐし歩き出す。少し行くと人だかり、何か珍しい物があるのか聞いてみると、トウチュウカソウ(冬虫夏草)。キノコ的一种で昆虫に寄生した菌が生長し冬は虫に夏は草に見えるところからその名前が付き、不老長寿の薬草になるのだそう。アブラゼミの死骸に菌が生長していた。自然観察員の方々がゴミ拾いを兼ねた自然観察に来ていて丁寧に教えてくれた。木道を歩き出すとシラタマホシクサがすぐ見つかる。直径1cmほどの丸い真っ白な花で、花芽をいっぱいつけていた。丁度見頃だった。他にもサワシロギク、ミミカキグサ、ギボウシ、イワショウブ、ミカワシンジュカヤ等が咲いていた。ミカワシンジュカヤも珍しい花でわざわざ東京から見に来る人もいるのだという事だった。葦毛湿原を一回りして、神石山に向かう。山はつくつくぼうしの大合唱、神石山は思いのほか遠く、途中の二川TV中継所で昼食にする。豊橋平野が見渡せ、ベンチがあり、風が心地よく、お腹も満たされ元気になる。さらにアップダウンを繰り返し、座談山、舟形山、普門寺峠そして神石山に着く。一等三角点があり、眼下に浜名湖の景観が広がる。ここから南下してラクダ岩、梅田峠、梅田公園を経て新所原駅に到着し解散となる

参加者：16名（静岡東11、静岡西3、静岡南1、磐田1）

天気：晴れ

地図：豊橋・二川

コースタイム：静岡 650++浜松 810++豊橋 900＝岩崎・葦毛湿原バス停 930…葦毛湿原 945-1045…一息峠 1130…二川TV中継所 1155-1230…座談山…舟形山 1256…普門寺峠 1300…神石山 1324-45…ラクダ岩 1355…梅田峠 1445…梅田公園 1450…新所原駅 1515-34

記録：静岡東支部 K. Y